

(款) 10総務費 (項) 5総務管理費 (目) 20財産管理費

◎文化・教養施設管理の経費

文化・教養施設管理事業

【 文化・教養施設整備担当 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 野村総合研究所跡地

意図 跡地が本活用されるまでの間、適切な維持管理を行うため。

効果 跡地の適正な維持管理を図る。

【事業の内容】

(1) 文化・教養施設管理事業

- ・敷地及び建物の出入管理及び巡回、建物の機械警備により、火災・不正侵入等を予防し、安全の確保に務めた。
- ・敷地内の草刈り・芝刈り・枝払い等を委託により実施した。
- ・跡地を一般開放することにより、市民に跡地の良好な自然環境を体験してもらうとともに、子育てグループや保育園などの行事の利用に供した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

野村総研跡地における文化・教養施設等の整備(2-1-4-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,413	8,413	8,277		136
主な支出内訳				
・文化・教養施設管理事業				
入退場管理等業務委託料				3,839
機械警備業務委託料				1,222
仮設トイレ清掃業務委託料				251
芝刈り及び除草等業務委託料				2,016
樹木枝払い等業務委託料				620

平成21年度事務事業評価シート

[illegible]

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) (1) 17haに及ぶ広大な緑地を適正に維持管理するためには、多額の費用が必要になる。 (2) 市民参画により緑地の一部を維持管理する体制づくりが必要である。 (3) PCB等の有害物質が存在するため、適正な保管・処分が必要である。 (4) 建物内に机等の備品が残されているため、処分費用が必要である。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) (1) 暫定的に敷地を一般開放することにより、市民に跡地の良好な自然環境を体験してもらっており、利用する団体による清掃等の協力を求めた。 (1) 跡地の入退場管理、巡回、清掃、草刈り等について、鎌倉市シルバー人材センターに委託することにより、経費の節減に努めている。 (4) 建物内に残されている備品等を市及び関係団体で有効活用し、資源の再利用及び処分費の軽減を図っている。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) (2) 緑地の維持管理を市民参画により行うための体制づくり。 (3) PCB含有物質を保管しており、その処理が必要。
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) (2) 緑地の維持管理について、専門業者による整備が必要な部分と、市民参画により実施できる部分との整理を行う。 (2) 跡地を利用する団体等に、維持管理への参画を促していく。 (3) 日本環境安全事業株式会社にて受入可能となり次第、運搬・処理を行う。(平成23年度予定)

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	財産の適正な維持管理は必要不可欠なものであり、引き続き適切に行っていくとともに、緑地の一部の維持管理を市民参画で行うなど、様々な方法を検討して行く。 さらに、一般開放についても、跡地の暫定的な活用として十分に意義があるため、必要性があればその拡大も視野に入れておく。		
担当課長氏名:		文化・教養施設整備担当担当課長 梅原 秀晃	

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	寄贈された土地建物について、本来の事業が開始されるまでの間、適切に維持管理するとともに、暫定的に有効活用することは重要である。 維持管理費の節減に努めながらも、市民参画による緑地の維持管理など、跡地が市民にとって身近なものとなるように事業を進めていきたいと考える。		
担当部名	生涯学習推進担当	部長名	金川 剛文